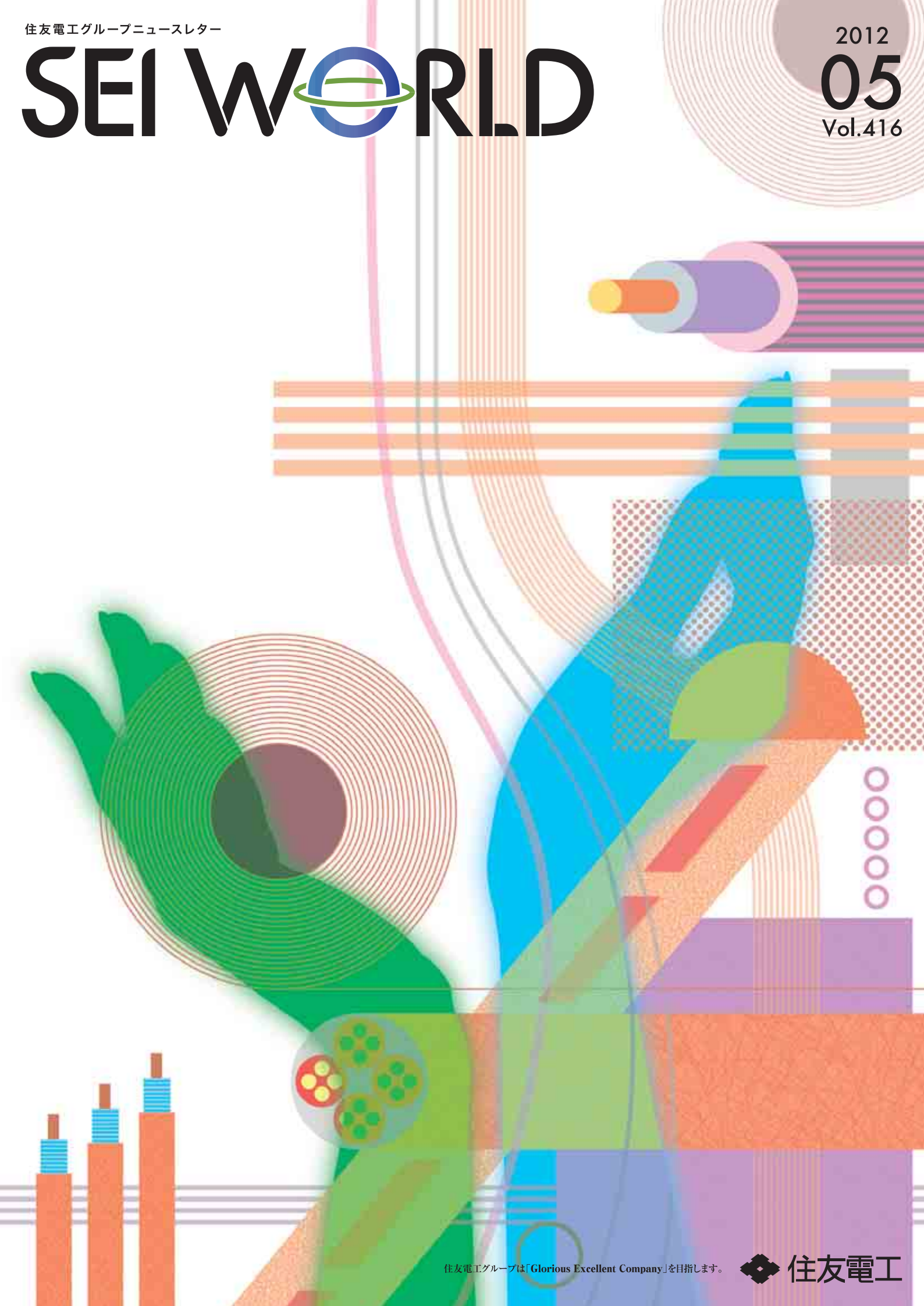


住友電工グループニュースレター

SEI WORLD

2012
05
Vol.416



住友電工グループは「Glorious Excellent Company」を目指します。

 住友電工

住友電工グループの目指すべき姿「Glorious Excellent Company」

Glorious には400年余の歴史をもつ「住友事業精神」や「住友電工グループ経営理念」の具現化を、
Excellent には持続的成長のための事業目標、すなわち住友電工グループの具体的・定量的な
あるべき姿を示しています。

Contents

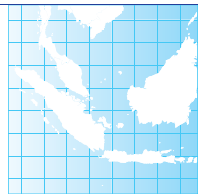
トップメッセージ

2 SEWS社設立25周年に寄せて



特集

3 住友電工グループのグローバル拠点 『インドネシア』



製品技術

5 銅荒引線



Latest Information

6 「SUPPLIER OF THE YEAR, 2011」を受賞 他



今月の関係会社紹介

9 SEPG Sumitomo Electric Interconnect Products(Shenzhen)Ltd.



SEWS社設立25周年に寄せて

先月、米国に出張し、SEWS社[※]を訪問、設立25周年を祝うとともに、17の北米グループ会社の主管者（社長等）24名が一堂に会する北米主管者会議に出席してきました。

SEWS社では、4月14日に設立25周年記念式典を開き、記念ジャージを身にまとった従業員によるソフトボール大会（写真）を開催、従業員の家族を含めた地元の皆様との交流を深めることができました。私は、ビデオメッセージで社員の皆さんに感謝の意を伝えるとともに、後日同社を視察し、勤続25年の社員6名を招いての祝賀パーティに参加し、これまでの労をねぎらうことができました。

振り返りますと、1985年9月のプラザ合意後、1年で235円/\$から150円/\$台となった凄まじい円高が進行、当社と住友電装[㈱]は合併でSEWS社を設立し、自動車用ワイヤーハーネスの現地生産を開始しました。以降、SEWS社は、様々な構造変化を乗り越え、現在では、エレクトロニクス機器、コネクタなどのハーネス用部品を含めた製造、販売拠点として、米国、カナダ、メキシコの20か所以上で事業を展開、SEWSグループの従業員は13,000人を数えるまでになりました。あの



ケンタッキーの若く小さな会社が、当社グループ最大の海外拠点へと成長したことは大変感慨深いものがあります。社員関係者が大奮闘を積み重ねたお陰でもありますが、お客様、地域の皆さまのご支援があつてこそであり、改めて感謝申し上げます。25周年を一つのマイルストーンとし、グループ一丸となって品質、コスト、納期の全てにおいてお客様の期待に応えていくと共に、地域社会との共生にも取り組んでまいりますので、引き続きご愛顧のほど宜しくお願いいたします。

一方の北米主管者会議。広い大陸で事業分野が異なると、ややも

すれば横の繋がりが希薄になりがちですが、各社の状況などについて報告を受けるとともに、私からは、本年の重点事項「12VISION達成へのラストスパートをかけよう」、「変化への対応力を向上させよう」、「夢を信じて、明るく楽しく元気良く」について、改めて職場の隅々まで徹底するよう要望しました。

慌ただしいスケジュールでしたが、会社方針の共有と目標へのベクトル合わせなど、グループ結束力の強化を再確認することができ大変有意義な出張となりました。

※Sumitomo Electric Wiring Systems, Inc.



『インドネシア』

インドネシアの自動車販売台数は、
2013年に100万台に達するという見通しで、
中国やインドに次ぐ成長市場として有望視されています。



当社グループのインドネシア事業

ジャカルタ

PT. TAIYO SINAR RAYA TEKNIK

商業、産業、インフラ建設プロジェクトにおける設計、
工事およびメンテナンス業務
1977年設立

ブカシ

PT. Sumitomo Electric Wintec Indonesia

巻線の製造・販売
1995年設立

巻線の電装品用途では、
海外拠点最大の生産量を
誇ります。

ボゴール

PT. Sumiden Serasi Wire Products

ビードワイヤー、タイヤ補強用スチールコード、
PC鋼材、バネ用細線の製造・販売
1990年設立

プルワカルタ

PT. Sumi Indo Wiring Systems

ワイヤーハーネスの製造・
加工及び販売
1992年設立

現地での自動車生産の
拡大に伴い、2012年度
～2013年度にかけて、
新工場を建設し、2015
年度に現在と比べ約3
倍の生産能力へと増強
を図ります。

◆今春、自動車関連の製造拠点を拡充



インドネシアでは、モータリゼーションの進展と2億人を超える人口を背景に自動車需要が急拡大しており、自動車生産の伸びと共に、自動車部品メーカーの進出が加速しています。そこで、これまで隣国から供給していた焼結製品、切削工具の現地製造・販売会社を設立することとしました。



ダイヤモンド焼結体工具「スマダイヤ」



焼結製品

焼結製品の製造・販売会社

社名	PT. Sumiden Sintered Components Indonesia
所在地	西ジャワ州ブカシ県
事業内容	焼結製品の製造・販売等 (4輪用・2輪用のエンジン部品、ミッション部品等)
資本金	16百万USDドル
出資比率	住友電工グループ:66%、 WLKグループ・Santiniグループ合計:34%
設立	2012年5月(予定)
生産開始	2013年2月(予定)

焼結機械部品

鉄粉を主な原料とし、粉末冶金技術により製造される焼結製品は、複雑かつ高精度な構造部品として、自動車をはじめ、事務機器、家電製品など様々な分野で利用されています。

切削工具の製造会社

社名	PT. SUMIDEN HARDMETAL MANUFACTURING INDONESIA (仮称)
所在地	西ジャワ州カラワン県
事業内容	超硬工具、ダイヤ焼結体工具、CBN焼結体工具の設計・製造・修理・販売
資本金	7.5百万USDドル
出資比率	住友電工ハードメタル(株):80%、Somagede社:20%
設立	2012年6月(予定)
生産開始	2013年4月(予定)

切削工具

新会社では、鋼、鋳物の穴あけ加工に用いる超硬ドリル、自動車部品などに用いられる焼入鋼や鋳鉄を切削するためのCBN焼結体チップに加え、自動車用アルミ部品を切削するためのダイヤ焼結体チップなど、幅広い製品ラインアップと技術サービスを提供します。

切削工具の販売会社

社名	PT. Sumiden Powder Metal Indonesia
所在地	ジャカルタ市
事業内容	焼結製品、及び切削工具製品の販売
営業開始	2012年4月(切削工具製品営業開始)
従業員数	15名(駐在員4名)



製販一体で現地需要に対応、シェア拡大を目指します。



インドネシア基本情報

国名	インドネシア共和国
公用語	インドネシア語
首都	ジャカルタ(人口959万人:2010年)
面積	約189万平方キロメートル (日本の約5倍)
人口	約2.38億人(2010年)
GDP	7,071億ドル(2010年)
一人当たりGDP	3,005ドル(2010年)
経済成長率	6.5%(2011年) (実質)
物価上昇率	3.8%(2011年) 【外務省HPなどより】



一人当たりのGDPが1000~3000ドルに達すると、自動車の保有が急上昇すると言われています。

バタム

PT. Sumitomo Wiring Systems Batam Indonesia

ワイヤーハーネスの製造・加工及び販売

1990年設立

タンゲラン

PT. Karya Sumiden Indonesia

銅荒引線・芯線の製造・販売

1998年設立

住友電工グループが取り扱う銅荒引線・銅線の約40%(約1万2千t/月)を生産・販売しています。アジアの自動車・巻線・エレクトロニクス・電力などの住友電工グループ関係各社向け中心に納入しています。

PT. Sumi Indo Kabel Tbk.

電力、通信・光ケーブルの製造・販売

1981年7月設立(1994年住友電工資本参加)

SEI子さんと学ぶ

もっと知りたい
あの製品技術

私と一緒に
学びましょう!



製品データ

生産開始

1897年

生産量

年間約27万t(2012年)

製造拠点

大阪、インドネシア
タイ(2014年稼働予定)

今月の注目製品

銅荒引線

銅荒引線製造の原点は当社の創業時にまでさかのぼります。
以来、当社グループの基幹製品(さまざまな電線の導体素材)として
会社の発展を支えてきました。

日本で唯一の技術 ～廃電線を蘇らせる～

一般的に銅荒引線は、精錬された電気銅(純度99.99%)を原材料として、「シャフト炉」と呼ばれる連続溶解炉を用いて製造されますが、当社は「シャフト炉」に加え、国内電線メーカーで唯一「傾転式反射炉」と呼ばれる銅精錬炉を持ち、廃電線のリサイクルに取り組んでいます。

「傾転式反射炉」では、1日に約100tの銅スクラップを溶解し、溶銅に空気を吹き込んで廃電線に含まれる不純物を酸化・浮上させ取り除きます。銅に不純物が多く含まれていると電気抵抗が高くなったり、軟化温度が高くなったりしますが、「傾転式反射炉」を用いて銅純度を高めることにより、電気銅を原材料とした場合と同等の特性を持った銅荒引線を製造しています。



銅荒引線は どんなところで使われている?

銅荒引線が「原料」となり数多くの住友電工グループ製品が生まれています。超高圧・大容量の「地中・海底ケーブル」、自動車の神経や血管とも呼ばれる「ワイヤーハーネス」、各種電子部品に使用される「マグネットワイヤ」、住宅内配線に使用される「住宅用ユニットケーブル」や、鉄道に電気を供給する「トロリ線」。そして、直径8mmの銅荒引線を直径0.1mmにも満たないレベルまで細くした「極細同軸ケーブル」まで、当社グループ製品を幅広く支えています。



CVケーブル



トロリ線



マグネットワイヤ(巻線)

Young member's Interview

導電製品事業部 横山 大介



精錬作業のオペレーターに携わって11年になります。リサイクルする銅は毎回材料が違うため、銅スクラップの炉内への入れ方、温度調整、空気を吹き込むタイミングが1日として同じ日はなく、生き物と接しているようです。マニュアルだけではわからないことが大変でもあり面白くも感じています。

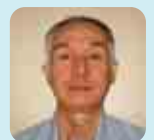
「傾転式反射炉」が導入されたのが1981年、それまでは圧延や鑄造に携わっていました。自分の力を試してみたいと思いオペレーターに立候補しました。当時の先輩たちは職人かたぎで、なかなか仕事を教えてもらえず、自分でいところを盗むような心がけました。長年の経験で培ったノウハウを若手にも伝えていくべく、ここ数年は各種マニュアルを整備するなど若手の指導に取り組んでいます。

製造のウラ話やき労話を教えてください。

材料であるリサイクル銅の質、大きさにはばらつきがあるので、炉内に入れる瞬間から勝負が始まります。炉の中は温度が微妙に違いますので、溶けにくい材料を言っているものはバーナーの近くに置き、決められた時間内に全てを溶かすことができないように注意を払います。

銅の精錬で一番難しいことはなんですか?

技術者に
聞きました



導電製品事業部
平野 力

受賞

3/27

自動車事業本部 部品事業統括部 SEWS Hungary社
「SUPPLIER OF THE YEAR, 2011」を授賞



SEWS Hungary社が「MAJORS」社(ハンガリー)から「SUPPLIER OF THE YEAR, 2011」を受賞しました。本賞は、MAJORS社に納入される部品の品質・価格・供給・問題対応力を評価して、サプライヤーの上位社に授与されるものです。SEWS Hungary社は、自動車用ワイヤーハーネスにおけるお客様への貢献度が高く評価され、2009年から3年連続、合計7回目の受賞となりました。今後ともお客様の期待にお応えすべく、活動強化に取り組んでいきます。

新製品情報

3/29

エレクトロニクス材料研究所
アルミセルメット™を用いた
電気二重層キャパシタを共同開発



当社は、(株)明電舎と共に「アルミセルメット™^{※1}」の特長を活かした電気二重層キャパシタ^{※2}の共同研究

に2011年から取り組んでまいりました。このほど、従来の明電舎製積層型電気二重層キャパシタと比較し、体積エネルギー密度^{※3}が約34倍で、かつ広い温度範囲での動作および高い出力密度^{※4}を実現しました。今後は、体積エネルギー密度を約5

倍まで高めることを目標に共同研究を継続します。また、EV/HEVの加速時の動力アシストや減速時の電力回生など自動車分野を主たる市場と位置づけ、2013年度のサンプル出荷、2015年度の製品化を目指します。

※1アルミセルメット™：アルミニウムの金属多孔体です。大きな気孔率という特長に加え、軽量で、高い導電性を有します。また、耐食性にも優れ、リチウムイオン二次電池など充放電電圧の高い二次電池やキャパシタの集電体にも適用可能です。
※2電気二重層キャパシタ：二次電池やコンデンサ等、電気を貯める蓄電媒体の一つで、1対の活性成電極(ラミネートナス)と電解液とで構成されます。電極が劣化しにくく、長期にわたって使用できます。
※3体積エネルギー密度：体積当たりどのくらいエネルギーを取り出せるかを表す単位。高いほど多くの電気を蓄えることができます。
※4出力密度：質量当たりの電力出力量を表す単位。高いほど瞬時に出力する電力が大きくなります。

すみでんフレンド Webサイト

<http://www.sei.co.jp/friend/>

お知らせ

4/2

すみでんフレンド(株)
「すみでんフレンドWebサイト」を開設



すみでんフレンド(株)は、住友電工グループ社会貢献基本理念のもと、2008年に設立された住友電工の特例子会社[※]です。本Webサイトは、「会社概要」、「業務紹介」、「社外向け活動」、「トピックス」等から構成され、すみでんフレンド(株)の方針や取り組みをわかりやすくご紹介しています。特に「社外向け活動」のページでは、設立時より継続して行っている見学者受入、実習受入等の様子を掲載していますので、是非ご覧ください。
※特例子会社：障害者の雇用促進等に関する法律に基づき、企業が障がい者雇用を目的に設立する子会社。国の認定が必要。

「グローバルHRMポリシー」サイト

<http://www.sei.co.jp/ghrm/>

英語・中国語サイトもあります。

お知らせ

4 / 13

「グローバルHRMポリシー」サイトを開設

2011年9月に、当社はグローバルな人材確保、登用、育成を加速していくため、グループ・グローバル共通の人材育成、キャリア機会の提供、ダイバーシティ推進、グローバルリーダーの育成等に関する基本方針「Global Human Resource Management Policy(グローバルHRMポリシー)」を制定しました。

本ポリシー及び当社の人材に対する取り組みについて社内外に広く周知し、ご理解を深めて頂けるよう、住友電工Webサイト内に「グローバルエグゼクティブポリシー」サイトを開設しました。方針や、当社グループの概要の他、世界各地の社員が、仕事を通じた様々な経験、研修プログラムの受講により成長し自己実現している様子などを紹介していますので是非ご覧ください。



展示会Webサイト

<http://www.taiseisha.co.jp/aee/index.html>

出展会社

自動車事業本部、住友電装(株)、東海ゴム工業(株)、日新電機(株)、富山住友電工(株)、住友電工ウインテック(株)、住友電工システムソリューション(株)、住友電工ネットワークス(株)、住友電工焼結合金(株)

出展にあたっては、出展内容の資料をWebからダウンロードできるようにし、使用資源の削減に努めています。

資料のダウンロード(5月23日より)
<http://www.sei-automotive.jp>

出展内容

HEV/EV関連技術

マイクロスマートグリッド実証実験システム、普通充電器、充電コネクタ、充電用PLCユニット、ハイブリッド車用高電圧床下ケーブル、高電圧ジャンクションボックス、自動車用耐傷性巻線、圧粉リアクトル、チョークコイルコア、電力見える化/見守りシステム、テレマティクス

軽量化・環境関連技術

車載光LAN、小型コネクタ、アルミハーネス、放熱性吸音材、自動車用ホース、自動車用防振ゴム、熱線カットフィルム「リフレッシュTM」、スマートラバー[®]センサ、有機EL、各種焼結機械製品(「パラコイド[®]ローター」など)、アルミニウム製品



会期 2012年5月23日(水)～5月25日(金)
10:00～17:00
会場 パシフィコ横浜・展示ホール
ブース番号 P97

お知らせ

トルコに切削工具販売拠点を設立

ハードメタル事業部

トルコは、自動車産業、航空機産業の伸長に伴い、切削工具の需要も拡大しています。

そこで、短期対応、細やかな技術サービス、販路の拡大等を目的に、現地工具メーカーであるMimak社と合併で、販売会社を設立しました。当社の高品質で幅広い製品レンジと、Mimak社の販売網、低価格エンドミル、再研磨サービスを融合させ、トルコ市場でのシェア拡大を目指します。

ブラジル 新会社の概要

社名	Sumitomo Electric Hardmetal do Brasil Comércio e Importação de Ferramentas Ltda.
所在地	ブラジル連邦共和国カンピーナス市
事業内容	超硬工具製品の販売
資本金	500万USドル(約4億円、1USドルを80円で換算)
出資比率	当社:99%、住友電工ハードメタル(株):1%
設立	2011年12月(2012年5月より営業開始予定)

豊富な天然資源に恵まれ、鉄鋼、石油関連産業が盛んで、さらに航空機産業等が一層発展するなど、切削工具の現地需要は年々拡大しています。

そこで、さらなる販路の拡大を目的に、当社グループ100%出資による販売会社を昨年12月に設立しました。新会社では、超硬合金、立方晶窒化ホウ素(CBN)などの刃先交換式チップや超硬ドリルに加え、幅広い製品ラインアップと技術サービスの提供により、ブラジル市場でのシェア拡大を目指していきます。

展示会

5/23

自動車事業本部
人とくるまのテクノロジー展
2012に出展

当社グループでは、幅広い自動車技術の中からHEV/EV関連技術・充電関連技術を中心に、軽量化・環境関連技術などを、自動車での用途と共にわかりやすく展示します。また、自動車充電システムをはじめとする各種デモンストラーションにて、自動車・電力・情報通信関連技術の総合力を体感いただけます。当社グループブースへのご来場を心よりお待ちしております。

展示会Webサイト <http://www.icec24-icmc2012.org>

展示会

5/14

超電導製品開発部
ICEC24-ICMC2012に出展

今年、ICEC(国際低温工学会議)とICMC(国際低温材料会議)が併催されます。当社は、世界最高性能のビスマス系超電導線「DI-BSCCO®」を中心に、超電導・低温関連企業や研究者へのPRを行います。

会期 2012年5月14日(月)～18日(金)
会場 福岡市国際会議場
ブース番号 28番
出展製品 ビスマス系超電導線「DI-BSCCO®」、超電導ケーブル、超電導コイルなど



お知らせ

5/30

ハートメタル事業部
ブラジルで切削工具販売拠点の
営業を開始

ブラジルでは、自動車産業を中心に部品加工会社の進出が相次いでいます。また、

展示会Webサイト <http://jecafair.jp>

展示会

5/30

営業企画部
JECA FAIR 2012
第99回 電設工業展に出展



日精工(株)は、高品質で操作性に優れ、経済性、環境保護に配慮した製品を共同出展します。当社グループブースへのご来場を心からお待ちしています。

「電設工業展」は、今年「JECA FAIR」と改称し、「スマート技術で社会貢献」未来都市づくりへのチャレンジ」をテーマに開催されます。

会期 5月30日(水)～6月1日(金)
10:00～17:00
(但し、初日は10:30開場、最終日は16:00開場)

会場 インテックス大阪3号館
ブース番号 3-33、34

出展内容

住友電気工業(株)
FTTH光配線ソリューション、高品質で操作性に優れた光接続関連工具など
住電朝日精工(株)
高圧電力ケーブル用端末処理材料「アサヒニューパットシリーズ」、新製品の低圧電力ケーブル用接続材料「パットマイテA」など

TOPICS 地域貢献活動

創業記念祭において「東北物産展」を開催

4月1日に大阪、伊丹、横浜の3製作所で実施した創業記念祭で、東日本大震災被災地支援「東北物産展」を開催しました。

3製作所合わせて4,000名を超える方々が来訪され、今回初めて開催した「東北物産展」にも大勢の方々にお越しいただきました。

今後こうした取り組みを継続的に行うとともに、当社グループで手がける電力ケーブルや通信ケーブルをはじめとした社会インフラを支える製品を被災地域に安定供給し

ていくことで、一日も早い被災地域の復興に貢献していきます。



横浜製作所で行われた東北物産展

トルコ新会社の概要

社名	SUMISERTMETAL TICARET VE SANAYI LIMITED SİRKETİ
所在地	トルコ共和国 イスタンブール市
事業内容	切削工具製品の販売、ドリルの再研磨サービス
資本金	240万トルコリラ(約1億円、1トルコリラを45円で換算)
出資比率	Sumitomo Electric Hartmetall GmbH.(当社100%子会社):51%、Milmak社:49%
設立	2012年4月 (2012年5月より営業開始予定)

私が紹介します



SEPG
森垣 茂也

中国におけるグループ最大のエレクトロニクス工場として
FPC製品、電子ワイヤー製品の製造・販売に貢献

SEPG

Sumitomo Electric Interconnect Products (Shenzhen) Ltd.

中国華南地区のみならず、世界中をマーケットとして販売活動に取り組む
SEPGからのレポートです。

会社概要



名 称：Sumitomo Electric Interconnect Products (Shenzhen) Ltd.
 設立年月：2010年4月
 事業内容：FPC製品、電子ワイヤー製品の製造および販売
 総 経 理：藪原 良樹
 従業員数：10,113名(2011年12月末)
 日本人駐在員数：24人



住友電工 との つながりは

SEPGの歴史は古く、1994年に住友電工で中国地区初のエレクトロニクス製品の委託加工工場「松崗電子線製造廠 (SGEW)」として設立されました。おもにFPC製品・電子ワイヤー製品を製造しています。2010年4月には、新たな資本投入と会社登記の変更をおこない、住友電工グループ会社SEPGとして、新しいスタートを切っています。

各部門での機能向上をめざし、 関係拠点からの機能移管を推進

こんな
仕事を
しています

SEPGには工場と営業所の二つがあり、どちらも深圳市内で、営業所は香港に近い市内のビジネス街に、工場は営業所から約40km北に離れた松崗鎮にあります。SEPGは工場の床面積約65,000㎡に1万人超の従業員を擁するエレクトロニクス製品の一大生産基地であり、香港の販売会社SEPH※と協力し、FPC製品と電子ワイヤー製品を世界中に販売しているほか、市場拡大が期待される中国華南地区での販売活動も行っています。

私は、2011年8月に営業所に赴任し、駐在期間はまだ約半年です。現在、電子ワイヤーの医療用ハーネス製品を担当し、顧客・納期対応はもとより、現地での生産機能を高めるべく、設計や調達などの多方面で関係拠点からの機能移管を推進しています。

仕事ではトラブルが発生すると、その都度現地スタッフ・作業員と打ち合わせをしながら、全員参加で課題をクリアしています。日常業務では日本語、英語がある程度は通じるものの、円滑な意思疎通や現地社会に溶け込むには、中国語の必要性を痛感しており、本格的に勉強を始めようと思いつきました。

※SEPH: Sumitomo Electric Interconnect Products (Hong Kong) Ltd.



現地スタッフの紹介



秦 小娟

2000年にSEPGの前身であるSGEWに入社し、今年で13年目になります。これまでの間、生産規模の拡大・新会社の設立など、さまざまな発展・成長の中で仕事ができ大変光栄に思っています。

2011年1月、FPC事業部から電子線事業部に異動し、現在はFFC工場の下工程工場長として、QCDの改善に取り組んでいます。これからも会社の発展のために全力でがんばりますので、みなさんよろしくお願ひいたします。

趣味は旅行ですが、少し時間がある時は、フィットネスや読書をしたりして、過ごしています。



劉 穎秀

2008年から中国華南エリアで、電子ワイヤー・電子線の営業を担当しており、現在、SEPG営業所にいます。入社時の研修のとき、普段の生活で目にする電線が、こんなに工夫された設計や、生産工程を経て完成するのだと、驚いたのを覚えています。日常の営業活動では、お客さまのご要望に的確に対応し、信頼関係を築くことの重要さ、関係部署とのチームワークの重要さを念頭に置き、活動してきました。今後は所属部門のメンバーと協力しながら、引き続き中国市場での当社電線の市場シェア拡大に、取り組んでいきたいと思ひます。

現地レビュー

中国の目覚ましい発展の象徴都市「深圳」

高層ビルと農村風景が共存する街

深圳は近年、中国の目覚ましい発展の象徴ともいえる都市で、営業所のある市街地では急速に開発が進んでいます。高層ビル、マンションの建設ラッシュ、道路整備などがあちらこちらであり、現代化・国際化が進んだ「時代の先端」的な印象を受けます。

一方、市内の中心地から離れた工場に行くと、ライチの果樹園が広がる山々や、大小さまざまな町工場がひしめく街並みも残っており、深圳は、「とても新しい」と「とても古い」がある街です。



深圳中心地(左)と市街地(右)



「世界の窓」ニューヨーク

「世界の窓」で外国を体験

深圳には、世界の有名な建造物・景色をテーマにしたアミューズメントパーク「世界の窓」があります。ギリシャ風神殿、エジプトのピラミッド、インドのタージ・マハルなど、いろいろな施設があり、そのでき栄えはさまざまです。言うなれば手っ取り早く外国の雰囲気味わうことのできる、深圳らしい観光地といえるかもしれません。また、工場のある松崗鎮の街も、大小の道が交錯する迷路のようで、散歩ではワクワクドキドキ体験間違いなしです。

唐朝時代の王妃も愛した「南山ライチ」

深圳の南山ライチは有名な品種であり、果肉が厚くて汁が甘く、唐朝時代の王妃が愛したということで、とても有名です。6月に実がなり、夏場に美味しくなります。夏に深圳に来られる際は、ぜひ食べてみてくださいね！



荔枝



豪快に並べられている市場の風景



営業所の近くのショッピングセンター



旧正月の飾りのお店

Ingenious Dynamics

住友電工グループは、卓越した知見と独創性を持ち、
そのダイナミクスによって最大効果を創出し、社会の期待に応えていきます。

Ingenious は、それぞれが備え持つ卓越した能力と独創性、そして顧客志向の機動力を、
Dynamics は、原動力(住友の精神)、力学(多角化事業・技術によるグループ全体の総合力)、
変革のエネルギー(進取、気鋭)を表しています。また同時に、頭文字の「ID」は、
グローバルに「住友電工のアイデンティティ」(独自の個性)を積極的に発揮していく姿勢と、
「Infrastructure Development」(社会インフラの発展)に貢献し続ける意志を示しています。



手から生まれる「絆」と「技術」

私たちの手からさまざまな“カタチ”が生まれる。
そして、手と手がつながることで“絆”が生まれる。
私たち住友電工グループも、より良い暮らしを創るための技術、
サービスを一人ひとりの手を通して社会に提供しています。

 住友電気工業株式会社

<http://www.sei.co.jp/>(バックナンバーも掲載しています)

本 社(大阪) 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-5-33(住友ビル) Tel.06-6220-4119 Fax.06-6220-6485
本 社(東京) 〒108-8539 東京都港区芝浦3-9-1(芝浦ルネサイトタワー) Tel.03-6722-3100 Fax.03-6722-3109
中 部 支 社 〒461-0005 名古屋市東区東桜1-1-6(住友商事名古屋ビル) Tel.052-963-2700 Fax.052-963-2818
九 州 支 店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-2-8(住友生命博多ビル) Tel.092-441-1791 Fax.092-473-7084
中 国 支 店 〒730-0031 広島市中区紙屋町1-3-2(銀泉広島ビル) Tel.082-248-1791 Fax.082-249-3483
東 北 支 店 〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-27(プライムスクエア広瀬通) Tel.022-262-7540 Fax.022-262-7538
北 海 道 支 店 〒060-0042 札幌市中央区大通西8-2(住友商事ファミヤ大通ビル) Tel.011-241-1375 Fax.011-281-4113
沖 縄 支 店 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-21-1(園場ビル3F) Tel.098-866-3213 Fax.098-866-0277
豊 田 事 業 所 〒471-0855 愛知県豊田市柿本町2-41 Tel.0565-26-4105 Fax.0565-26-4158

住友電工グループニュースレター 第416号,2012年5月発行 編集発行人/中田将稔

